

三浦初声高校入江図書館 令和4(2022)年度活動報告

管理運営G・図書担当

< >内は昨年度の統計

項目	三浦初声高校入江	補 足	県立高校平均 (2019年度調査)
1、蔵書冊数 (2023年3月末現在)	19,932冊	現在パソコンでデータ管理している冊数(入江のみ)	24,884冊(平均) 24,547冊(中央値)
2、年間受入冊数	1,186冊 <1,020>	[内訳] 県費購入 185冊/私費購入 544冊/寄贈 457冊(338冊/457冊は逗子高校から) / *廃棄272冊	1,221冊(平均) 1,070冊(中央値)
3、私費図書費及び 図書購入費	①入江図書費総決算額 ¥867,369 <¥1,156,600> ②入江書籍購入費 ¥533,869 <¥722,245>	私費図書費(200円×12カ月×530人)のうち、80%が入江図書館予算、20%が和田図書館予算として分けている。 *三浦初声高校としての決算額は、¥1,128,530 [書籍購入費以外の内訳] 雑誌費; ¥165,101(14誌)/新聞費; ¥140,878(3紙) 事務用品費; ¥24,881 図書館整備費 ¥2,640 *生徒数減により前年より予算が縮小したため、様々減額した。 *ダブルキャンパスの予算を1校分てまかなうので、全体的に1校分の予算としてはかなり低い。	①総決算額のデータなし 雑誌費+新聞費(平均) ¥401,439 ②書籍購入費 ¥1,276,438(平均) ¥1,300,000(中央値)
4-①総貸出冊数 (職員・他校貸出も含む) 4-②生徒貸出冊数	①総貸出冊数 3,808冊 <4,316> ②生徒貸出冊数 2,349冊 <2,939>	[内訳] ・7期生(1年): 587冊 ・6期生(2年): 1,294冊<1年次920> ・5期生(3年): 468冊<2年次1,367> ・4期生(4年): 28冊 ・職員; 974冊<945> ・他校へ; 457冊<432> *生徒の貸出が、残念ながら前年度比で約600冊の減ってしまった。全学年通して利用が少なかった。	①貸出総冊数 5,048冊(平均) 3,672冊(中央値) ②生徒貸出総冊数 3,943冊(平均) 2,325冊(中央値)
5、生徒一人あたり 貸出冊数 (生徒数531人で計算)	4.4冊 <4.9>	生徒数が前年より減っていても、1人あたりの貸出数は県の平均値より低かった。	5冊(平均) 3冊(中央値)
6、年間の来館者数 及び貸出人数	4,546人<3,956> このうち借りた人数 1,246人<1,037>	貸出し数とは対照的に、来館者数と借りた人数は増えていた。借りないが来館する人数が増え、借りても1冊2冊と少ない様子が見えてくる。	データなし
7、年間授業利用時間	80時間 <54> *基本的な授業40分もしくは50分を1時間としてカウントしたもの。	* (閲覧室を使わない)資料提供だけの場合は、時間数に含んでいない。 *3年生の選択授業での利用が高かった。 *「総合的な探究の時間」では年間を通じていくつかの講座の利用があったので、昨年より数字は大幅に伸びた。 *県の全体から見るとまだ利用が少ない。	99時間(平均) 49時間(中央値)
8、他図書館との 相互貸借	借受 400冊 <742> 貸出 457冊 <432>	*借受数が減少したのは、貸出し数減少とリンクしている。 *貸出先内訳; 県立高校43校へ貸し出した。 *図書費が少ない中で数多くのリクエストに対応するため、相互貸借のシステムに大いに助けられた。その分、他校からの依頼にも積極的に応じた。	(データなし)
9、リクエスト件数 (用紙記入したもの)	134件<192件> (冊数ではなく、件数でカウント)	*リクエストによっては複本の場合があるので、実際用意した冊数はこの数字以上に多い。 *マンガであっても他校から借りるなどして基本的にはリクエストに応じたことで、リピーターが増えていった。 *調べ学習などにも積極的に協力することで、多方面から資料を用意することにつながった。	126件(平均) 85件(中央値)

項目	三浦初声高校入江	補 足	県立高校平均 (2019年度調査)
10、図書委員会活動	図書委員 61人 入江50人 和田11人	<ul style="list-style-type: none"> ・図書委員会制作広報誌「はつみ」を9月・3月に発行 ・高文連図書専門部主催行事では、多くの受賞者や受賞作品を出すことができた。 ・初声祭に昨年に引き続き「宝探しクイズ」企画で参加。 <p>*一部生徒は活躍する場ができたが、まだまだ多くの図書委員を活発に活動させるまでにはいかなかった。</p>	(データなし)
11、カーリル (検索&予約申し込み)	カーリル (予約申し込み冊数) 生徒2冊 職員6冊	<p>*どれくらいの検索数があったのかはわからないが、検索後に予約を申し込んだ冊数を記録した。</p> <p>*気軽に使うレクチャーがなかったことがハードルになってしまったようで、利用が広がっていなかった。</p> <p>*今年度は新入生オリエンテーション時に、カーリルを実際に見せながら検索・予約するところまで行ったため、すでに予約申し込みした生徒が出てきている。2・3年生にも実践して見せるような機会を作っていきたい。</p> <p>*「総合的な探究の時間」が2学年同時進行の状況でも、カーリルの活用を促すことで効率的な資料提供に繋げていきたい。</p>	(データなし)
12、ベストリーダー	総貸出冊数1位 643冊 (マンガ含む) 書籍部門1位 67冊	<p>*3年間で1番貸出冊数が多かった生徒を、卒業式予行時に表彰していただいた。</p> <p>*延滞期間中は貸し出しができないシステムなので、ベストリーダーになるには利用規則も守っていることになるため、今後も継続していきたい。</p>	(データなし)
13、クラス別貸出冊数	(以下グラフ参照)	*クラスによって、たった1冊から730冊まで大きな差が出ていたことに驚いた。	(データなし)

